

頁数 (変更後)	変更前 (第 2 回策定委員会提示資料)	変更後 (今回提示資料)
6-17	<p><b>(3) 災害リスクへの対策の方向性</b></p> <p><b>【洪水 (浸水→河岸侵食)、高潮】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・洪水、<del>高潮</del>による浸水が想定されている区域は、本市の中心拠点 (蒲郡駅) や地域拠点 (各鉄道駅) に広がっており、生活利便性が高く、将来的な都市の発展において重要なエリアであることから、<del>一部を除いて居住誘導区域からは除外せず、</del>災害規模に応じた取組を講じて安全を確保します。</li> <li>・計画規模 (L1) の洪水、<del>高潮</del>による浸水に対しては、ハード・ソフトの一体的な対策により、災害リスクを低減する取組を検討します。</li> <li>・想定最大規模 (L2) の洪水、<del>高潮</del>による浸水に対しては、抜本的なハード対策を講じることは困難であるため、ソフト対策を中心とした対策により災害リスクを低減する取組を検討します。特に、浸水範囲が面的に広がる地域<del>や高潮による浸水で2階相当の浸水深(3.0m以上)が想定されている一部箇所</del>については、市民の生命・身体に危険が及ぶ可能性が高いことから、重点的な取組を検討します。</li> <li>・想定最大規模 (L2) の洪水による家屋等氾濫想定区域 (河岸侵食) に対しては、発生頻度は低いものの、発生した場合は<del>垂直避難が困難であり、家屋が倒壊・流失する危険性が特に高いため、居住誘導区域から除外します。</del></li> </ul>	<p><b>(3) 災害リスクへの対策の方向性</b></p> <p><b>【洪水 (浸水)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・洪水による浸水が想定されている区域は、本市の中心拠点 (蒲郡駅) や地域拠点 (各鉄道駅) に広がっており、生活利便性が高く、将来的な都市の発展において重要なエリアであることから、災害規模に応じた取組を講じて安全を確保します。</li> <li>・計画規模 (L1) の洪水による浸水に対しては、ハード・ソフトの一体的な対策により、災害リスクを低減する取組を検討します。</li> <li>・想定最大規模 (L2) の洪水による浸水に対しては、抜本的なハード対策を講じることは困難であるため、ソフト対策を中心とした対策により災害リスクを低減する取組を検討します。特に、浸水範囲が面的に広がる地域については、市民の生命・身体に危険が及ぶ可能性が高いことから、重点的な取組を検討します。</li> </ul> <p><b>【洪水 (家屋倒壊等氾濫想定区域)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・想定最大規模 (L2) の洪水による家屋等氾濫想定区域 (河岸侵食) に対しては、発生頻度は低いものの、発生した場合は<del>家屋が倒壊・流失する危険性が特に高く、垂直避難が困難であるため、居住誘導区域に含めていません。</del></li> </ul>

頁数 (変更後)	変更前（第2回策定委員会提示資料）	変更後（今回提示資料）
6-18	<p><b>【津波】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・津波浸水深 2.0m以上の区域は、<u>垂直避難が困難であり、家屋が倒壊・流出する危険性が特に高いため、居住誘導区域から除外します。</u></li> <li>・津波浸水深 2.0m未満の区域は、主に三谷漁港周辺に広がっており、都市構造上の重要なエリアも含まれていることから、<del>居住誘導区域から除外せず、</del>ハード・ソフトの一体的な対策により災害リスクを低減する取組を検討します。</li> </ul>	<p><b>【高潮】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高潮による浸水が想定されている区域は、本市の中心拠点（蒲郡駅）や地域拠点（各鉄道駅）に広がっており、生活利便性が高く、将来的な都市の発展において重要なエリアであることから、災害規模に応じた取組を講じて安全を確保します。</li> <li>・計画規模（L1）の高潮による浸水に対しては、ハード・ソフトの一体的な対策により、災害リスクを低減する取組を検討します。</li> <li>・想定最大規模（L2）の高潮による浸水に対しては、抜本的なハード対策を講じることは困難であるため、ソフト対策を中心とした対策により災害リスクを低減する取組を検討します。特に、浸水範囲が面的に広がる地域や2階相当の浸水深（3.0m以上）が想定されている一部箇所については、市民の生命・身体に危険が及ぶ可能性が高いことから、重点的な取組を検討します。</li> </ul> <p><b>【津波】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・津波浸水深 2.0m以上の区域は、<u>家屋が倒壊・流出する危険性が特に高く、垂直避難が困難であるため、居住誘導区域に含めていません。</u></li> <li>・津波浸水深 2.0m未満の区域は、主に三谷漁港周辺に広がっており、都市構造上の重要なエリアも含まれていることから、ハード・ソフトの一体的な対策により災害リスクを低減する取組を検討します。</li> </ul>

頁数 (変更後)	変更前（第2回策定委員会提示資料）	変更後（今回提示資料）
	<p><b>【大規模盛土造成地】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模盛土造成地は大規模に造成された宅地を示すものであり、<del>必ずしも危険であるということではありませんが</del>、居住誘導区域に数か所分布されていることから、適切な調査を実施した上で必要に応じた対策を促進します。</li> </ul>	<p><b>【大規模盛土造成地】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模盛土造成地は大規模に造成された宅地を示すものであり、居住誘導区域に数か所分布されていることから、適切な調査を実施した上で必要に応じた対策を促進します。</li> </ul>
6-19	<p><b>（1）災害リスクへの対策の方向性</b></p> <p><b>①災害リスクの回避</b></p> <p>○災害リスクを踏まえた立地誘導⇒<b>洪水</b> <b>高潮</b> <b>津波</b> <b>土砂</b> <b>災害</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居住誘導区域外における届出制度の運用</li> <li>・災害ハザードエリアからの移転促進に関する国の支援制度の活用や新たな支援の検討</li> </ul>	<p><b>（1）災害リスクへの対策の方向性</b></p> <p><b>①災害リスクの回避</b></p> <p>○災害リスクを踏まえた立地誘導⇒<b>洪水</b> <b>高潮</b> <b>津波</b> <b>土砂</b> <b>災害</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居住誘導区域内への新たな住宅の開発や建築を促進するための届出制度の運用</li> <li>・災害ハザードエリアからの移転促進に関する国の支援制度の活用や新たな支援の検討</li> </ul>

頁数 (変更後)	変更前（第2回策定委員会提示資料）	変更後（今回提示資料）																						
7-2	<h2 data-bbox="255 181 555 220">第6章 防災指針</h2> <h3 data-bbox="255 248 443 287">5 目標値</h3> <p data-bbox="293 316 1077 400">本計画の目標年次が2040年であるのに対して、災害リスクを回避・低減する取組を着実かつ迅速に推進するため、防災指針では各種取組に係る中期的な目標指標及び目標値を設定します。</p> <p data-bbox="293 408 1077 520">目標指標は、災害発生時における避難の確実性・迅速性の向上を図るため、災害リスクの回避に関する指標や、比較的早期に実施可能なソフト対策に関する指標を設定します。また、目標値は、後述する本計画の見直しの時期との整合を図り、現状からおおむね10年後の令和15年（2034年）に評価を行うこととします。</p> <p data-bbox="293 552 981 576"><b>目標1：土砂災害特別警戒区域からの誘導施設（指定避難所）の移転件数</b></p> <p data-bbox="293 592 1077 703">要配慮者や地域住民の安全な避難場所の確保に向けて、災害リスクを踏まえた立地誘導を着実に推進しているかを評価する代表的な指標として、土砂災害特別警戒区域に立地している指定避難所の内、誘導施設に指定している施設について、都市機能誘導区域内の災害リスクが低い区域へ移転する件数を設定します。</p> <table border="1" data-bbox="300 719 1070 852"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>現状値 令和5年 (2023年)</th> <th>目標値 令和15年 (2033年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土砂災害特別警戒区域からの誘導施設（指定避難所）の移転件数</td> <td>—</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="293 887 629 911"><b>目標2：地区防災計画の作成地区数</b></p> <p data-bbox="293 927 1066 1011">市民の防災・減災意識が向上し、防災体制の強化が図られているかを評価するための代表的な指標として、地域の自発的な防災活動計画である地区防災計画の作成地区数を設定します。</p> <table border="1" data-bbox="300 1023 1070 1155"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>現状値 令和5年 (2023年)</th> <th>目標値 令和15年 (2033年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区防災計画の作成地区数</td> <td>1地区 (拾石地区)</td> <td>8地区</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="293 1190 689 1214"><b>目標3：防災行政無線子局のデジタル化率</b></p> <p data-bbox="293 1230 1066 1286">迅速な避難を促す情報伝達手段・伝達体制の構築を推進しているかを評価するための代表的な指標として、防災行政無線子局のデジタル化率を設定します。</p> <table border="1" data-bbox="300 1294 1070 1433"> <thead> <tr> <th>目標指標</th> <th>現状値 令和4年 (2022年)</th> <th>目標値 令和15年 (2033年)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防災行政無線子局のデジタル化率 ※蒲郡市地域強靱化計画より</td> <td>22.7%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>	目標指標	現状値 令和5年 (2023年)	目標値 令和15年 (2033年)	土砂災害特別警戒区域からの誘導施設（指定避難所）の移転件数	—	2件	目標指標	現状値 令和5年 (2023年)	目標値 令和15年 (2033年)	地区防災計画の作成地区数	1地区 (拾石地区)	8地区	目標指標	現状値 令和4年 (2022年)	目標値 令和15年 (2033年)	防災行政無線子局のデジタル化率 ※蒲郡市地域強靱化計画より	22.7%	100%	<h2 data-bbox="1180 181 1585 220">第7章 計画の進行管理</h2> <h3 data-bbox="1180 248 1659 287">1 計画の推進方法と目標値</h3> <p data-bbox="1189 316 2063 440">また、本計画で設定した防災指針に沿った防災・減災対策の実施により、防災まちづくりに向けた将来像である「利便性の高いまちを維持しながら災害リスクを最小限に抑える、強くしなやかなまち」が推進されているかを評価するための数値目標を設定します。</p> <p data-bbox="1189 472 1503 496">（防災まちづくりに向けた将来像）</p> <div data-bbox="1200 507 2040 560" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">     利便性の高いまちを維持しながら災害リスクを最小限に抑える、強くしなやかなまち   </div> <p data-bbox="1189 584 1379 608">（目標指標と目標値）</p> <table border="1" data-bbox="1200 624 2040 1433"> <tbody> <tr> <td data-bbox="1200 624 1608 1015"> <p data-bbox="1211 632 1597 743">要配慮者や地域住民の安全な避難場所の確保に向けて、災害リスクを踏まえた立地誘導を着実に推進しているかを評価します。</p> <p data-bbox="1211 767 1581 823"><b>目標3：土砂災害特別警戒区域からの誘導施設（指定避難所）の移転率</b></p> <p data-bbox="1267 831 1458 903">現況値 (令和4年) (2022年) <b>0%</b></p> <p data-bbox="1267 935 1458 1007">目標値 (令和12年) (2030年) <b>100%</b></p> </td> <td data-bbox="1626 624 2040 1015"> <p data-bbox="1637 632 2029 743">災害発生時の避難の確実性・迅速性の向上に向けて、市民の防災・減災意識が向上し、防災体制の強化が図られているかを評価します。</p> <p data-bbox="1637 767 1984 799"><b>目標4：地区防災計画の作成率</b></p> <p data-bbox="1682 831 1895 903">現況値 (令和4年) (2022年) <b>2.1%</b></p> <p data-bbox="1682 935 1895 1007">目標値 (令和12年) (2030年) <b>100%</b></p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1200 1031 1608 1174"> <p data-bbox="1211 1038 1597 1150">災害発生時の避難の確実性・迅速性の向上に向けて、迅速な避難を促す情報伝達手段・伝達体制の構築を推進しているかを評価します。</p> <p data-bbox="1211 1182 1603 1214"><b>目標5：防災行政無線子局のデジタル化率</b></p> <p data-bbox="1267 1246 1458 1318">現況値 (令和4年) (2022年) <b>22.7%</b></p> <p data-bbox="1267 1350 1458 1422">目標値 (令和12年) (2030年) <b>100%</b></p> </td> <td data-bbox="1626 1031 2040 1433"> <p data-bbox="1637 1038 2029 1150">防災・減災のための具体的な取組みを実施することにより、災害に強いまちが形成され、それに対する市民の満足度が向上しているかを評価します。</p> <p data-bbox="1637 1182 2029 1238"><b>目標6：災害に強いまちづくりに対する市民満足度</b></p> <p data-bbox="1682 1246 1895 1318">現況値 (令和4年) (2022年) <b>16.1%</b></p> <p data-bbox="1682 1350 1895 1422">目標値 (令和12年) (2030年) <b>25.0%</b></p> </td> </tr> </tbody> </table>	<p data-bbox="1211 632 1597 743">要配慮者や地域住民の安全な避難場所の確保に向けて、災害リスクを踏まえた立地誘導を着実に推進しているかを評価します。</p> <p data-bbox="1211 767 1581 823"><b>目標3：土砂災害特別警戒区域からの誘導施設（指定避難所）の移転率</b></p> <p data-bbox="1267 831 1458 903">現況値 (令和4年) (2022年) <b>0%</b></p> <p data-bbox="1267 935 1458 1007">目標値 (令和12年) (2030年) <b>100%</b></p>	<p data-bbox="1637 632 2029 743">災害発生時の避難の確実性・迅速性の向上に向けて、市民の防災・減災意識が向上し、防災体制の強化が図られているかを評価します。</p> <p data-bbox="1637 767 1984 799"><b>目標4：地区防災計画の作成率</b></p> <p data-bbox="1682 831 1895 903">現況値 (令和4年) (2022年) <b>2.1%</b></p> <p data-bbox="1682 935 1895 1007">目標値 (令和12年) (2030年) <b>100%</b></p>	<p data-bbox="1211 1038 1597 1150">災害発生時の避難の確実性・迅速性の向上に向けて、迅速な避難を促す情報伝達手段・伝達体制の構築を推進しているかを評価します。</p> <p data-bbox="1211 1182 1603 1214"><b>目標5：防災行政無線子局のデジタル化率</b></p> <p data-bbox="1267 1246 1458 1318">現況値 (令和4年) (2022年) <b>22.7%</b></p> <p data-bbox="1267 1350 1458 1422">目標値 (令和12年) (2030年) <b>100%</b></p>	<p data-bbox="1637 1038 2029 1150">防災・減災のための具体的な取組みを実施することにより、災害に強いまちが形成され、それに対する市民の満足度が向上しているかを評価します。</p> <p data-bbox="1637 1182 2029 1238"><b>目標6：災害に強いまちづくりに対する市民満足度</b></p> <p data-bbox="1682 1246 1895 1318">現況値 (令和4年) (2022年) <b>16.1%</b></p> <p data-bbox="1682 1350 1895 1422">目標値 (令和12年) (2030年) <b>25.0%</b></p>
目標指標	現状値 令和5年 (2023年)	目標値 令和15年 (2033年)																						
土砂災害特別警戒区域からの誘導施設（指定避難所）の移転件数	—	2件																						
目標指標	現状値 令和5年 (2023年)	目標値 令和15年 (2033年)																						
地区防災計画の作成地区数	1地区 (拾石地区)	8地区																						
目標指標	現状値 令和4年 (2022年)	目標値 令和15年 (2033年)																						
防災行政無線子局のデジタル化率 ※蒲郡市地域強靱化計画より	22.7%	100%																						
<p data-bbox="1211 632 1597 743">要配慮者や地域住民の安全な避難場所の確保に向けて、災害リスクを踏まえた立地誘導を着実に推進しているかを評価します。</p> <p data-bbox="1211 767 1581 823"><b>目標3：土砂災害特別警戒区域からの誘導施設（指定避難所）の移転率</b></p> <p data-bbox="1267 831 1458 903">現況値 (令和4年) (2022年) <b>0%</b></p> <p data-bbox="1267 935 1458 1007">目標値 (令和12年) (2030年) <b>100%</b></p>	<p data-bbox="1637 632 2029 743">災害発生時の避難の確実性・迅速性の向上に向けて、市民の防災・減災意識が向上し、防災体制の強化が図られているかを評価します。</p> <p data-bbox="1637 767 1984 799"><b>目標4：地区防災計画の作成率</b></p> <p data-bbox="1682 831 1895 903">現況値 (令和4年) (2022年) <b>2.1%</b></p> <p data-bbox="1682 935 1895 1007">目標値 (令和12年) (2030年) <b>100%</b></p>																							
<p data-bbox="1211 1038 1597 1150">災害発生時の避難の確実性・迅速性の向上に向けて、迅速な避難を促す情報伝達手段・伝達体制の構築を推進しているかを評価します。</p> <p data-bbox="1211 1182 1603 1214"><b>目標5：防災行政無線子局のデジタル化率</b></p> <p data-bbox="1267 1246 1458 1318">現況値 (令和4年) (2022年) <b>22.7%</b></p> <p data-bbox="1267 1350 1458 1422">目標値 (令和12年) (2030年) <b>100%</b></p>	<p data-bbox="1637 1038 2029 1150">防災・減災のための具体的な取組みを実施することにより、災害に強いまちが形成され、それに対する市民の満足度が向上しているかを評価します。</p> <p data-bbox="1637 1182 2029 1238"><b>目標6：災害に強いまちづくりに対する市民満足度</b></p> <p data-bbox="1682 1246 1895 1318">現況値 (令和4年) (2022年) <b>16.1%</b></p> <p data-bbox="1682 1350 1895 1422">目標値 (令和12年) (2030年) <b>25.0%</b></p>																							

頁数 (変更後)	変更前（第2回策定委員会提示資料）	変更後（今回提示資料）
7-4	-	<p><b>目標3：土砂災害特別警戒区域からの誘導施設（指定避難所）の移転率の設定</b></p> <p>要配慮者や地域住民の安全な避難場所を確保するためには、災害リスクを踏まえた施設の立地誘導を着実に推進していくことが重要となります。</p> <p>本市では、避難所として指定している誘導施設が土砂災害特別警戒区域内に2施設存在することから、これらの施設を都市機能誘導区域内の災害リスクが低い場所へ全て移転させることを目指し、目標値を<b>令和12年(2030年)で100%</b>とします。</p> <p><b>目標4：地区防災計画の作成率の設定</b></p> <p>今後も少子高齢化が進行することが想定されているなかで、避難行動に時間がかかる高齢者や乳幼児がいる家族等が、地域と協力しながら安心して避難できる体制を確保することの重要性が高まっています。</p> <p>本市では、地域が連携した自発的な防災活動計画である「拾石町防災計画」が作成されていますが、このような地区防災計画を全総代区（全48地区）で作成・共有することを目指し、目標値を<b>令和12年(2030年)で100%</b>とします。</p>

頁数 (変更後)	変更前（第2回策定委員会提示資料）	変更後（今回提示資料）
7-5	—	<p><b>目標5：防災行政無線子局のデジタル化率の設定</b></p> <p>市民の自主的で適切な避難行動を促すには、正しい情報がより多くの人に迅速に伝わる必要があります。</p> <p>市内の全総代区で地区防災計画の作成を目指すことと併せ、市内の全ての防災行政無線子局をデジタル化することを目指し、現在の17局から、全数の75局となるように、目標値を<b>令和12年(2030年)で100%</b>とします。</p> <p><b>目標6：災害に強いまちづくりに対する市民満足度の設定</b></p> <p>災害リスクの回避・低減には、地域の特徴や市民の意向に沿った効果的な取り組みが必要です。</p> <p>また、リスクの低減等に関する取り組みを通じて、行政と地域、地域と個人の繋がり強化などのまちづくりに対する波及効果を促進することも必要です。</p> <p>新たな取り組みの推進を含め、防災まちづくりに対する市民の満足度をさらに高めることを目指し、目標値を近年の最大値21.3%からさらに上昇させ、市民の4人に1人の割合となるように、<b>令和12年(2030年)で25.0%</b>とします。</p>